

〔地元市町村のアンケート〕

地元寄居町役場、小川町役場に資源循環工場の運営協定の評価について、アンケートを行った結果については、以下のとおりとなっています。

Q 運営協定を締結し、廃棄物処理施設の設置や運営に関して、取り決めをしてから事業用地の確保を図った。
運営協定により住民合意に基づいた企業の立地が行われたと評価されるか。

〔寄居町〕

企業立地や操業に当たっては、公害防止協定の締結による住民合意が通例である。運営協定については、事業の透明性ととも環境保全の観点等からも住民の理解が得られた大きな要素であり、公共関与としての県・町・地元・企業との信頼関係につながった。

〔小川町〕

当町における運営協定は、県と町と事業者で締結されていて、受入廃棄物の種類及び量並びに排出物の規準及び測定・検査等の基準がうたわれていて、その基準等は厳しいものとして評価できる。ただ、運営協定締結に関し、説明会は木呂子地区で行われたが、運営協定には木呂子地区の協議会は加わっていないため、木呂子地区の協議会も運営協定に参加することが望ましいと考える。

イ 公共関与の効果と課題

運営協定を締結している事業者、住民協議会の方々、地元行政に、アンケート等により公共関与の効果について尋ねました。

〔事業者の評価〕

事業者に公共関与による施設整備の評価について尋ねたところ、主な評価としては、

- ① 民間だけでは廃棄物の大規模施設の立地は非常に難しいが、公共の信頼性により、地域の理解も深まり、比較的スムーズに事業が進められた。
- ② 運営開始後も、地元との関係が県を窓口にもスムーズに行われている。
- ③ 廃棄物処理業の許可の手続きにおいても、住民の合意形成が公共が関与して得られたことは、期間と費用の短縮に繋がった。
- ④ 県職員が事務所にいて管理していることが地域住民の安心感に繋がっているように感じる。
- ⑤ 排出事業者に対しても、公共関与施設ということが、安心感を与えることにつながっていると感じる。
- ⑥ 公共が関与しての危機管理体制、住民監視員による監視体制等、信頼性の高い施設として顧客にアピールできる。
- ⑦ 公共関与の事業であるため、取引先への信用度は高く、また、民間単独事業に比べて、社会的信用度が高いと感じる。

などとなっています。